

繁殖は分球を致します。

種類は一重八重の早咲、遅咲の外左の數種あります。

Duc van Thol T.

是れは最も早く開花し、色鮮かに丈矮(五六寸)く

ければ、鉢植、花壇植に宜し。

Darwin T.

遅咲なれ共花大きく、丈け高く(二尺一尺五寸)花莖

長ければ切花に宜し。

Parrot T.

花は大輪の切咲でありまして、花色も頗る美麗であ

ります。

May flowering Garden T.

一名 Cottage T. 遅咲て花瓣は反り返へつて居

りまして、佳香があります。高さ一尺五六寸切花にも適します。

Cornuta T.

花瓣細長く且つ尖りて、頗る珍奇なる形であります。

す。

Striped-leaved T.

(斑葉チュリツブ)是れは葉に赤黄、白等の斑入り

又は縁取りがありまして、花莖共に實に美麗であります。

(十六) ナーシツサス

Narcissus.

石蒜科

ナーシツサスは、歐洲亞弗利加の北部、亞細亞の西部及び北

部に産するもので、冬又は早春白、黄等の一重八重の住香ある

花を開きます。鉢植にしても、花壇に植ゑても又切花にも適し

ます。

球は九月より十月頃までに、肥へて稍濕つた地に、四寸位の

深さに植込みます。栽培法はヒアシントと同様であります。こ

れは二年位は移植しない方が宜しい、而して鉢植のまゝ地に埋

めるのも好ましくありません。

種類は左の三種に大別致します。

Narcissus 又は Daffodil 此の中にも数多の種類がありまして、葉は廣く一つの球より、一二本の花莖を出します。

Tazetta (水仙) 是れは Polyanthus N. とも云ひまして、早咲で葉廣く香氣高く、多くの花を開きます。

Jonquil (長壽花) 葉は極細く一の莖に三輪程の花を持ちます。



○ (十七) ヒアシント

Hyacinth

石 蒜 科

ヒアシントは、波斯地中海沿岸及び亞弗利加南部原産のもので、三四月頃、白、紫、藍、紅、桃色、黄、肉色、筋入り等の一重八重の芳香ある、氣高い花を開きます。鉢植又は早春花壇の飾りに、チューリップ等と共に賞せられます。

球根は十月頃日當りのよい地を撰み、深さ二寸距離四寸位に植付け、土を被ひ落葉、藁等を其上から覆ふて霜除とし、開花

前一二回薄い水肥を施せば、灌水せずとも宜しいのです。

鉢植にするには、四寸鉢に一球、六寸なれば三球位植込み、木框内で冬を凌がせ、充分に濕氣を與へます。肥料は開花までに二三回薄き水肥を施します。又チューリップの如く、鉢植のまゝ地に埋めても宜し。



水栽するには、雨水又は河水を満たしたる圖の如き瓶に入れ、發根部だけ水に浸し、暗い室の

内に置き、根が充分出ましてから日に當て暖かにし、四五日目に、同温度の雨水と取替へて新しくし、又此時に鹽か木灰を、少し入れますと更に宜し。斯くして開花せしむるのも亦一興であります。

開花が終れば鉢植のものは漸次灌水の量を減じ直に枝を切り捨て、葉が全く枯凋しましたならば、球を掘り上げて乾かし貯蔵します。

(十八) ヒオノドキシヤ

Chionodoxa.

百合科

ヒオノドキシヤは、小亞細亞及びクリート嶋原産の丈夫なる球根であります。三四月頃、白濃紫薔薇色の美はしき花を開きます。鉢植、花壇植何れにも奇麗であります。

球根は九月から十二月までに、鉢又は花壇に、一寸程の深さに植込みます。冬は霜除をし、鉢植のものは木框に入れて適宜の濕氣を保たし、日光及び空氣に充分に觸れしめ、開花までに一二回薄い油粕汁を與へます。繁殖は分球によります。

○(十九) フリジヤ

Freesia

馬尾科

フリジヤは喜望峯原産のもので、二三月から純白若くは黃を帯びました、白色の芳香馥郁たる、清楚な花を數多開きます。鉢植にして最も宜しく、又切花として其の香氣高きがために、廣く愛されて居ります。

球は九月末から十一月頃までに、四五寸の鉢に五六球より十二三球を、一寸位の深さに五六分づゝ距てゝ植込み、暖かい蔭の所に少しく、濕氣を保たして置きます。發芽しましたならば、充分日光及び新鮮なる空氣に觸れさせて、徒らに丈けの伸びるのを防ぎ酷寒の候には暖かい室内、又は木框の日當りのよい所で培養します。肥料は開花までに一二回、よく腐熟した油粕汁か馬糞汁を、葉にかゝらぬ様にして與へます。灌水は常に少しの、濕氣を保つて居る位で宜しいのであります。戶外で栽培す

る時は、矢張り秋、球を日當りよき地に設けたる床に、一寸餘りの深さに植込み、厚く霜除けをして置きますと、三四月頃開花します。開花後葉が枯れましたら、球を掘り上げよく乾かして、濡れぬ所に秋まで貯藏します。繁殖は分球するのが普通であります。小球は二年目でなければ開花しまん。

(三十) 球根ベゴニア

秋海棠科

球根ベゴニアは、六月頃から白、赤、黄、橙、緋、淡紅色、絞り等の美麗な一重八重の花を開きます。三四月頃砂混りの軽い肥土を盛りました、四寸鉢に一球づつ、發芽部と土面の平均する位に浅く植込み、暖かい陰所に置き、適宜の濕氣を保たして置きますと發芽します。一二葉出ました頃日當りの良い所に出し、初めは控へ目に灌水して、成長するに

従ひ其量を増し、油粕の如き肥料を一二回與へ、夏は朝日ばかりに當て、強い日光を遮り、適宜の濕りを與へて培養します。秋期、葉や莖が枯れましたならば、掘り上げて乾かし、凍てぬ様にして翌春まで貯藏します。

繁殖は芽又は葉を挿木とします。

左の種類は何れも優等種であります。

大輪種 (Begonia hybrid gigantea) 一重八重ありて、色は白、黄、深紅、淡紅

色、黒紅、其他種々あります。花の直径五寸計り甚だ見事です。夏

期花壇植にも出來ます。

クリスタル (Begonia hybrid cristata) 大輪で圖の如く花の中に、飾りある

美花を開きます。白、赤、黄、杯あります。

クリスタル (Begonia hybrid crispa) 是れも大輪で瓣先の縮れた美はしい花

を開きます、櫻色、淡黄、淡紅色、肉色等の一重八重であります。

マルモラータ (B. hyd. marmorata) 是れは紅地に、白き斑紋ある一

重又は八重の、美はしき花であります。

グロボザ (B. hyd. globosa) 輪は稍小さけれ共夥しく開花し、丈け

矮き爲め最も鉢植に適します。

椿咲 (B. hyd. H. pl.) 八重で實に艶麗なる花です。白、薔薇、鮮赤、黄

其他種々あります。

ヒンブリアータ (B. hyd. Empirata H. pl.) 是れも八重で瓣先が縮れ

て居ります。徑四寸もありて頗る美はし。

パウマンニ (Baumannii) 佳い香がありまして、色は白、淡紅等で

一重八重があります。

(二十一) ムスカリ

Muscari botryoides

百合科

ムスカリは南歐及び波斯原産のもので、三月頃から三四寸の莖を出して、雪白又は紫の愛らしい小花を數多開きます。

秋期、床又は花壇に一寸位の深さに植ゑて置きます。蕾を見ながら、鉢植にすることも出来ます。細かい花でありますから、一本や二本では見榮がありませんが、花壇の縁りなどに、白紫取り交せて植ゑる時は、實に清く愛らしく、品好き眺めを呈します。

(二十二) モントブレチア

Montbletia

堇科

モントブレチアは又はモリトニア(アフリカ南部原産のもので、五六月頃から黄朱、棒色杯の花を開きます。是れは切花として適當なものであります。

春又は秋、日當りのよい地に、二三寸の深さに球を植込んで

冬は霜除をして置きます。開花後、葉が枯れましたならば、堀上げて乾かし、秋まで貯蔵して置きます。繁殖法は分球であります。

(二十三) レランキユラス

Renunculus

毛茛科

レナンキユラスは波斯又は地中海沿岸の原産で、三四月頃から白、赤、黄、牡丹色、黒紅、絞り等の罌粟に似て一層艶麗なる一重八重の花を開きます。

球は九月より四月頃までに、鉢又は花壇に一寸より五寸位の距りで、深さ一寸位に植込むのですが十二時間許り、水に浸して植ゑると旨く發芽致します。是は日當りのよい、少し濕つた地を好みます。其他の取扱は、總てアネモネと同様であります。左の種類は廣く栽培されて居ります。

Perisa R.

是は R. asiaticus と云ひまして、

大輪の八重咲で花多

く開き、矮性ですから鉢植花壇の縁植又は切花として、誠に美麗であります。

French R.

是れは前種の一種で R. asiaticus superbissimus と云ひ、花は一

層大輪で頗る奇麗で早く開きます。

Scotch R.

八重の切咲で筋入りですが、餘り奇麗ではありません。

Turban R.

是は R. africanus と云ひ、最も丈夫なる種類で、前の三

種よりも花大きく、色亦鮮かで開花期最も早く、栽培に手数が掛りませんから、頗る賞賛されて居ります。

蔓性植物

(一) アピオス

Apios

豆科 (多年草)

アピオスは、北米ペンシルバニア原産の蔓性の多年草で、夏期小豆色の佳香ある花を開きます。垣根等に纏はして、實に誇るに足るべきものであります。

根は塊根で、春日當りのよい地に、腐熟した厩肥等を元肥として施し、二三寸許りの深さに植へますと、一間餘に成長します、東京邊の氣候ならば、戸外で凌冬する事が出来ず、繁殖は春季分種いたします。

(二) アリストロヒア

Aristolochia

馬兜鈴科 (一、多年草)

アリストロヒアは伯亞爾、西印度邊に産する蔓草で、種類は

二百餘種あります。概ね温室栽培のものでありますが、北米原産の *A. Siphocampylus* と云ふ多年性のものは、戸外で栽培する事が出来ず。

此の種類は垣根等に植ゑて置きますと、三丈餘りも纏ひまして、六七月頃より黄色を帯びた蔦色の花を開きます。種子は四月頃、鉢又は床播にして、三四葉出ました頃、一本づつ小さな鉢に移植し、稍成長してから日當りのよい籬の下に植出し、時々施肥すれば宜しく、稍乾いた土地に適します。霜除なくとも凌冬します。

(三) イポメア、メキシカナ *Ipomoea Mexicana* 旋花科 (多年草)

イポメア、メキシカナは、墨西哥原産の多年草で塊根であります。八月頃から紫がかった淡紅色の、美しい朝顔に似た大

輪の花を開きますから、垣根等に纏はして實に艶麗な、美しくいものであります。丈け二丈餘になります。

四五月頃、種子を鉢播にして、本葉が三四葉出ました時移植するか、又は根を目的の地に三四寸の深さに植込みます。此の時腐熟した堆肥、厩肥の類を元肥として、施して置けば更に好結果を得ます。降霜の頃、葉の枯れました後、根を掘り上げ能く乾かして貯藏します。

(四) クレマチス、

Clematis.

毛茛科 (多年草)

クレマチスは鐵扇連の類で、種類甚だ多く東洋にも西洋にも産しますが、概ね亞弗利加原産の多年草であります。

種子は春秋に床播にします。發芽するまでには少々時日を要しますが、三四葉出ましたならば、他の鉢又は床に移植し、丈

夫な苗となつてから、定地に植出します、種子の外壓條で殖やす事が出来ます。

是れは蔓草で、一二間の高さに纏ひ上り、六月より九月頃まで、白、藍、赤、桃色杯の美しい花を開きます。

(五) コベア

Cobaea.

花 苺 科 (一年草)

コベアは、墨西哥原産の蔓生の一年草で、一二丈餘りに這ひ上り、纏はり擴がつて、六月から秋まで、黄色を帯びました白若くは紫の、鐘状の花を開きます。誠に珍らしいものであります。

三四月頃、鉢播として三寸計りの苗と成りました時、他の鉢に植替へ、五月頃、垣根窓下等に植出し、充分肥料を施し、而して夏は澤山水を與へて、成育を速かならしめます。

(六) スウィートピー

Sweet pea.

豆

科 (一、二年草)

スウィートピーは、伊太利のシ、リ嶋原産のもので、學名を *Lathyrus odorata* と云ひ、和名を麝香蓮理草と云ひます。一年或は二年性の蔓草であります。六月より豌豆に似た白、紅、紫、黄、桃色、絞り等の佳香ある花を開きます。長性種は垣根、又は鉢に手を樹てて植ゑ、矮性種は鉢にも亦、花壇の縁に植ゑても、美しいものであります。

春秋に床又は鉢播にし(秋播は冬は霜除をして春に成て植出します)後、目的の地に移植します。或は直に園地に播付けても宜し。鉢仕立を欲する時は、三四粒づゝ其鉢に播きます。何れにしても土は餘り深く被はず、發芽後一二回施肥して、充分灌水すれば宜しいのであります。

(七) ツンベルギヤ

Turnbergia

爵狀科 (一年草)

ツンベルギヤは、南亞弗利加原産の一年草で、六月頃から淡黄、白、橙、黄色等の花を開いて秋まで絶へません。

四五月頃、種子を床播にして、二三寸になりました時、垣根の邊に植出し、二三回水肥を施し、夏期は充分に灌水しますと、一丈餘りに纏ひ延びて、垣根を美しく飾ります。又鉢植にして、朝顔の様に、手を立てることも出来ます。

(八) ナスターシウム

Nasturtium

金蓮花科 (一年草)

ナスターシウムは、學名を *Tropaeolum* と云ひ、我國で金蓮花と呼ばれて居る、南米原産の蔓性植物ですが、矮性種即ち蔓無きものもあります。五月頃から降霜の時分まで、赤、樺、黄、黒、紅、斑入り等の美はしい花を咲き續けます。

四月頃、床に播いて植出して、或は垣根等の下に播いても、容易に成育します。是れは少し瘠地に植えた方が花が多く咲きます。挿木種子何れも澤山に殖やすことが出来ます。種類は三十餘種有りますが、南米ベネゼラに産する *Moritzianum* と云ふのは、花が切咲になつて居て、色赤く珍らしきものであります。

(九) マウランチャ

*Maulandia*

ま 参 科 (一年草)

是は墨西哥原産の一年草で、六月から降霜の時まで、白紫淡紅、薄牡丹色の一吋金魚草に似て、もつと小さな花を澤山開きま

す。種子は、三四月頃鉢又は床に播き、極く薄く土を篩ひ掛けて、二寸位に成長しました時、鉢に取り、五月頃植出して、一二回施肥しますと、一丈餘に伸びますから、垣根其他の場所に纏は

して、甚だ面白いものであります。繁殖は種子又は挿木で致します。

(十) ミナ、ロバータ

*Minalobata*

旋花科 (一年草)

ミナ、ロバータは、墨西哥原産の一年草で、一丈餘りに成長して、七月より朱色の花を開きます。四月中旬、床又は鉢播にし、發芽して一寸許りになりました頃、三寸鉢に植ゑ、日當りのよい暖い處に置き、五月になつて垣根等の下に植ゑ出します。肥料は時々油粕でも與へれば宜し。

観葉植物

(一) アスパラガス

Asparagus.

百合科 (多年草)

アスパラガスは多年草で、喜望峯原産の *A. plumosum* 其の變種 *A. tenuissimus* 及びナタル産の *A. Sprengeri* の三種が、最も廣く知られて居ります。緑色の細い微かな葉の、密生して居る様は、如何にも幽雅で、夏は殊に涼しうであります。其上、其頃緑葉の間に、誠に微かな白い花を、點々綴りますから、一入の涼しさを添へます。是れは花束、盛花等の添葉に缺く可からざるものであります。

鉢植として、夏は涼しい蔭所に置き、常に濕氣を保たし、時々薄い水肥を與へますと、青々と繁茂して、四五尺に伸びます。

から、手を樹てゝやります。

繁殖は種子、挿木及び分株です。種子は春、鉢又は箱に播きますが、極く堅いもの故、一晝夜許り湯に浸して後ち播き、一寸位に成長しました時鉢に取ります。

挿木は、枝を二三寸に切つて挿せば、容易に活着します。分株は春が宜し。

冬は温室か木框で凌冬させます。

スプレングリー種は、他の二種とは異て居ります。是れは長く垂れ下つて居るものを、賞観するのであります。

(三) アチアンタム

Adiantum

水龍骨科 (多年草)

アチアンタムは、羊齒の一種で銀杏の様な形の、小さな葉が集まつて一枚の葉となつて居ります。多年草であります。

夏の頃、鉢植として軒端に吊るし、或は机上に置いて、誠に涼しい眺めを呈します。

土は水拔けのよいものを用ひ、夏は蔭所で栽培し、常に根の乾かぬ様にして、時々薄い肥料を施す時は、よく繁茂します。庭園の岩石の間、或は水邊に植えて、亦よいものであります。冬になれば葉は枯れ果て、株許り残りますから、木框か或は暖かい室内に置き、春芽の出る頃分株して殖やします。胞子葉の裏に着いて居る茶褐色の粉状のものは、四月頃瓦又は煉化の様なものに、なすり付け暖かい雨水のかゝらぬ湿潤の蔭所に置いて、絶えず乾かぬ様にして居りますと、初め扁平體のものを生じ、それから嫩葉を出します。丈夫になつたならば、鉢に移し前と同じく栽培します。總て是等の觀葉植物は、花束盛花等の

あしらいに、缺く可からざるものであります。

(三) アマランタス

Amaranthus

苋

科 (一年草)

アマランタスは、南米秘露、印度、波斯邊に産する一年草で、我國の雁來紅に似て居りますが、葉は初めより紅、黄、綠、淡紅色、檸檬色等で、實に美はしく色彩れてあります。

種子は、四五月頃花壇に播付として、一二度施肥すれば宜し。

(四) アルテルナンテラ

Alternanthera

苋

科 (多年草)

アルテルナンテラは、伯西爾原産の多年草で、丈け僅に五六寸、葉は綠、紅、黄等で美はしく彩色されて居ります。栽培は至て容易で、鉢植又は花壇の裝飾に誠に適します。

繁殖は春期、枝を砂混りの土中に指しますと、容易く活着します。種子から栽培することは殆んどありません。而して冬は、

温室か木框の内に入れるのですが、木框内ならば少し枝を刈り込み、灌水は少しの方が宜し。

(五) イソレピース

*Isilepis*

薯蕷科 (多年草)

イソレピースは、印度及び南米秘露原産の多年草であります。我邦の水稗に以て、細い葉が房々と垂れ下つて、其緑り深い葉先に、露を含んで居る様は、誠に涼しげなものであります。

春期、鉢播にすれば極く細い、針の様な葉を出します。二、三寸に成りました時、四五本づゝ鉢に植ゑ、日蔭で培養します。冬は室内、木框或は温室に入れ置き、春分株して殖やします。

(六) カラチウム

*Caladium*

天南星科 (多年草)

カラチウムは、南米殊にアマゾン河邊に産する多年草で、球根であります。黄、紅、白、緑等種々の斑紋を表して居る、小さな芋

の葉に似た、美しい温室植物であります。

四五月頃、球を砂混りの軽い土を盛りました鉢(大球なれば五寸位の鉢に一球づゝ)に植ゑ、暖かにして適當の濕氣を保たして置けば、發芽します。夏は強い日光を遮り、十分に灌水し、時々薄い水肥を施します。

九月末になりました、葉がだんく、黄ばみて來ましたならば、全く灌水を止め、乾かし球を掘り上げ、温室に春まで圍ひます。繁殖は播種もいたしますが、主に葉挿しか分株で致します。

(七) コリウス

*Coleus*

唇形科 (一年草)

コリウスは東印度原産の一年草で、葉は紅、綠、黄、橙、葡萄色等種々の色が混じつて、實に美麗であります。

四月頃、種子を鉢又は床播とし、三四葉の頃鉢に取り、時々

肥料を與へ、夏は十分に灌水します。

(八) スミラツクス

Smilax

百合科 (多年草)

スミラツクスは、喜望峰原産の蔓性の多年草で、弘く愛養せられて居ります。

春季、鉢播とし日蔭に置き、適宜の濕氣を與へます。發芽して一二寸になりました頃、鉢植にし夏は涼しい蔭で育てます。充分に濕氣を與へ、時々薄い水肥を施せば、濃綠色の光澤ある愛らしい葉が繁茂します。蔓でありますから、手を樹てゝ纏はすか、又は垣根の下に植ゑても趣があります。冬は鉢植のものは、温室か木框の内に入れて置くか、又は乾かして居室内に入れて置いて宜し。土地植のものは、其儘厚く土を掛け置けば完全に凌冬します。

(九) ベゴニア、レツクス

Begonia Rex

秋海棠科 (多年草)

ベゴニア、レツクスは、印度のアツサム原産で、葉は一面に細毛を被り、種々の色で美はしく色彩られて居ります。栽培法はベゴニア同様でありまして、繁殖は種子及び葉を挿します。

(十) リチヌス

Ricinus

大戟科 (一年草)

リチヌスは、東印度及び阿弗利加原産の一年草で、専ら葉を観るものであります。丈け六七尺に達し、楓形の巨大なる葉の青々と繁つて居る所は實に見事で、大花壇に植ゑて壯觀を極めます。

種子は、四月頃床播とするか、又は三寸位の鉢に一粒づゝ播て、木框等に入れて置きます。而して五月頃、隆霜の憂なきに至りて、花壇に一坪に一本づゝの割合で植付け、時々施肥し充分

に灌水いたしますと、よく繁茂します。

一年草及多年草花播種期及開花期一覽

名稱	播種期	場所	開花期	發芽ニ要スル日數
アキレギア	春	床	翌年五月—六月	十日間
同	秋	床	二年目	十日間
アクロクリニユーム	春	床	六月—八月	一週間
アグロステンマ	春	床	六月—八月	二週間
全 多年性	秋	床	五月—七月	二週間
アゲラタム	春	床	七月—十月	二週間
アスター	春	床	七月—九月	二週間
同 多年性	秋	鉢	六月—九月	不定
アドニス	春	直播	六月—八月	二週間
同 多年性	六月	床、鉢	四月—五月	二週間

アナガリス	アリスサム	全 多年性	アルクトチス	アルヂ子	アンチルリヌーム	同	アンモビユーム	イベリス	同 多年性	エヒナセア	エツシユシヨルチア
春	春、直播、	秋	春	春	春	秋	春	春	秋	春	秋
床	床	床	床	床	床	床	床	直播	床	鉢	直播
七月―九月	五月―十月	四月―六月	六月―十月	六月―七月	七月―九月	五月―九月	六月―十一月	六月―八月	三月―六月	翌年七月―十月	五月―七月
二週間	一週間	一週間	一週間	十日間	十日間	十日間	一週間	二週間	二週間	三週間	一週間

同	エーテルワイス	オキザリス	ガイラルヂア	全 多年性	全	カ、リア	カリオプシス	カルセオラリア	カレンデユラ	同	カンナ
春	春	春	春	春	秋	春	春	八月	秋	春	春
直播	床、鉢	床	床	床	床	直播	床	鉢	床	床	床
六月―九月	翌年七月―八月	六月―九月	六月―十月	八月	五月―十月	六月―十月	六月―九月	五月―六月	四月―七月	六月―九月	九月
一週間	二週間	二週間	一週間	一週間	一週間	十日間	一週間	二週間	一週間	一週間	三週間

カンパニユラ  
 同 二年性  
 同 多年性  
**カーネーション**  
 同  
 ギブソヒラ  
**ギリア**  
 クラルキア  
 クレオメ  
 コスモス  
 コリンジア  
**コンボルブールス**

春	春	春	春	春	春	春	秋	春	秋	春	春
床、直播	直播	床	床	直播	床	床	鉢、床	鉢、床	床	床	床、直播
六月―九月	六月―七月	六月―十月	七月―九月	五月―七月	六月―七月	夏中	五月	九月	五月―六月	翌年五月―六月	六月―八月
一週間	一週間	一週間	一週間	一週間	二週間	一週間	一週間	一週間	一週間	一週間	一週間

全 多年性  
 ゴーデチア  
 サボナリア  
 全 多年性  
**サルピグロツシス**  
 サルヅキア  
 全 二年性  
 シザンザス  
**シネラリア**  
 シノグロツサム  
 シレネ  
 全 二、多年性

春	春	春	春	春	春	春	春	秋	春	春	春	五月
鉢、床	鉢、床	直播	床	直播	床	床	直播	直播	床	鉢	床、直播	直播
翌年四月	六月―九月	五月―七月	翌年五月―七月	六月―秋	六月―八月	翌年七月―八月	五月―八月	五月―八月	翌年五月―八月	二月	七月―九月	七月―九月
一週間	一週間	二週間	二週間	二週間	二週間	二週間	二週間	二週間	二週間	一週間	一週間	一週間

ストツクス	全 二、多年性	春	直播	六月―八月	一週間
セネシオ	春	鉢、床	七月―九月	一週間	
ゼラニウム	春	鉢	九月	二週間	
全	秋	鉢	翌年六月	二週間	
セロシア	春	床	七月―九月	一週間	
センタウレア	秋	直播	五月―七月	一週間	
全	春	直播	六月―九月	一週間	
タゲーテス	春	床、直播	五月―十一月	一週間	
ダーリア	春	床	七月―十月	一週間	
デキタリス	秋	直播	五月、七月	一週間	
チンニア	春	床、直播	六月―十月	一週間	

ツニカ	春	床	九月	一週間
デアントウイギ	春	床	六月―十月	一週間
全ブルマリユース	春	床	九月	一週間
全ブルマリユース	秋	床	五月―七月	一週間
全バルバツス	春	床	七月	一週間
全	秋	床	六月―七月	一週間
デルヒニユーム	春	直播	六月―八月	二週間
全	秋	直播、床	翌年六月―九月	二週間
トリトーマ	春	床、鉢	翌年六月	三週間
トレニア	春	鉢	五月―十月	二週間
ニゲラ	春	直播	六月	二週間
ニコチャナ、アッフヒニース	春	床	六月―十月	一週間

ニンファイア	五月	鉢	翌年夏	三週間
ネメジア	春	直播、床	七月―八月	一週間
ネモヒラ	春	直播	五月―七月	一週間
バイオレット	六月	床、鉢	翌年三月	不定
バルサム	春	直播、床	六月―十月	一週間
バルトニア	春	直播	六月―八月	一週間
バーベナ	春	床、直播	六月―十一月	二週間
パンジー	秋	床、鉢	三月	二週間
全	春	床、鉢	六月	二週間
フアセリア	春	直播	七月―九月	一週間
フクシア	春	鉢	翌年夏	三週間
ブラヒコーム	春	床	六月―八月	一週間

プリムラ、アウリキユラ	春	鉢	翌年五月	四週間
全	秋	鉢	翌年六月	四週間
全サイネシンス	六月	鉢	十一月	二週間
全オブコニカ	五月	鉢	播種後三ヶ月	二週間
全ベリス	秋	床、鉢	五月	二週間
全	春	床、鉢	翌年四月―五月	二週間
フロツクス	春	床	六月―十月	二週間
全 多年性	秋	鉢	翌年夏	不定
ペツニア	春	床、鉢	六月―十月	二週間
ペラゴニウム	春	鉢	翌年五月	三週間
ヘリアンザス	春	床、直播	七月―九月	二週間
全 多年性	春	床	九月	二週間

ヘリアンテムム、ムタビレ	春	床、鉢	翌年六月―八月	二週間
ヘリオトロツプ	春	鉢	翌年七月	三週間
ヘリクリサム	春	床	七月―十月	一週間
ペコニア、バーノン	春	鉢	七月	十日間
ベリス	六月	床	四月	二週間
ヘルレボルス	四月	鉢	三年目	不定
ペントステモン	春	鉢、床	九月	二週間
ポツビー	秋	直播	五月	二週間
全 多年性	秋	床	五月	二週間
ボルチユラカ	春	床、直播	七月―九月	二週間
ミムラス	春	鉢	六月―九月	二週間
全 多年性	秋	鉢	五月―十月	二週間

ミヨゾチース

全 多年性	秋	鉢、床	三月	二週間
ミラビリス、ヤラバ	春	床	八月	二週間
メゼンブリアンテムム	春	床、鉢	六月―九月	二週間
ラバテラ	春	直播	七月―九月	一週間
ランタナ	春	鉢	翌春	四週間
リナリア	春	床	六月―八月	一週間
全 多年性	春	床、鉢	翌年五月―十月	一週間
ルードベキア	春	床	七月―十月	二週間
全 多年性	春、秋	床	翌年七月―十月	二週間
ルピナス	春	直播	六月―九月	一週間
全 多年性	春、秋	床	翌年五月―七月	一週間

レゼダ	レプトジホン	ロベリア	全	全 多年性	全	ローダンテ	ワーレンベルギア
春	春	春	秋	春	秋	春	春
床、直播	直播	鉢、床	鉢、床	鉢	鉢、床	床、直播	床
六月—九月	六月—七月	七月—九月	四月—七月	十月	六月—九月	五月	九月
一週間	一週間	二週間	二週間	二週間	二週間	一週間	二週間

球根及塊根植込及開花期一覽

名 稱	植込期	開花期間
アイコニア	四月	夏中
アマリ、ス	十月—五月	六月—九月
イキシヤ	九月—十月	五月
イリス	九月—十月	五月
カンナ	三月	六月—十月
カラ	十月—四月	六月
グラジオラス	九月—四月	六月—八月
クロカス	九月—十月	三月—四月
グロキシニヤ	四月	六月—七月

シクラメン	九月	三月ー四月
スノードロブ	九月ー十一月	二月ー四月
スバラキシス	九月ー十月	三月ー四月
ダーリア	四月	六月ー十一月
チクリジア	九月	七月ー十月
チユベローズ	四月	四月ー五月
チユーリツプ	九月ー十月	六月ー八月
トリトーマ	四月	一月ー四月
ナーシツサス	九月ー十月	七月ー十月
ニンフヒア	五月	三月ー四月
バビアナ	十月	四月ー五月
ヒアシント	九月ー十月	

ヒオノドキシヤ	九月ー十月	四月
フリージヤ	九月ー十一月	二月ー三月
ベコニア	四月	六月
ムスカリ	九月ー十月	三月
モントブレチア	三月又は九月	六月ー九月
レナンキユーラス	九月ー四月	三月ー四月

蔓性植物播種期及開花期一覽

播種期	場所	開花期	發芽ニ要スル日數
アリストロヒア	鉢	翌六月	二週間
クレマチス		翌六月—九月	不定
コベア	鉢	七月—九月	二週間
スウィートピー	鉢	六月	一週間
ツンベルギア	床	六月—十月	二週間
ナスターシーム	床直播	五月—十月	一週間
マウランヂア	床	六月—十月	二週間
ミナロパータ	鉢	七月—九月	一週間

觀葉植物播種期一覽

播種期	場所	發芽ニ要スル日數
アスパラガス	鉢	三週間
アヂアンタム	鉢	二週間
アマランタス	床	一週間
イソレピース	鉢	一週間
コリユス	鉢	一週間
スマラツクス	鉢	三週間
ベゴニアレツクス	鉢	二週間
リチヌス	鉢	二週間

# 西洋草花 終

110E

明治四拾一年九月二十一日印刷  
 明治四拾一年九月二十四日發行  
 明治四十四年四月廿四日增訂三版印刷  
 明治四十四年四月廿四日增訂三版發行

定價金貳圓

著作者 印東熊兒

東京市日本橋區吳服町八番地 發行者 中村政之助

東京市日本橋區樽正町一番地 發行者 服部國太郎

東京市京橋區築地二丁目三十番地 印刷者 川崎佐吉

東京市京橋區築地二丁目三十番地 印刷所 川崎活版所

## 不許複製 增訂西洋花草

發行所

日本橋區樽正町壹番地 服部書店  
 日本橋區吳服町八番地 文泉堂書房  
 振替東京二〇七七六番

63  
2  
2076

西洋草花圖譜

大 賣 所

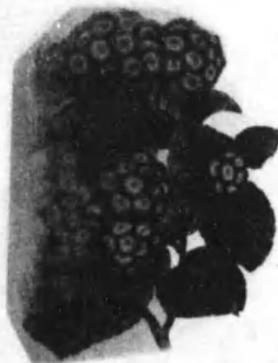
同 東區北久寶寺町四丁目	同 東區北渡邊町角	同 北區東梅田町	大阪市東區備後町四丁目	同 二條通河原町	京都市佛光寺烏丸東入	名古屋市西區玉屋町二丁目	東京市神田區表神保町	東京市日本橋區通二丁目	東京市京橋區中橋廣小路
福 音 社	杉 本 書 店	盛 文 館	吉 岡 寶 文 館	京 都 寶 文 館	東 枝 律 書 房	小 澤 百 架 堂	東 京 堂	大 倉 書 店	前 川 文 榮 閣
清國大連大山通二丁目	朝鮮京城本町一丁目	札幌區南一條西三丁目	新潟市古町通七番町	長野市大門町	宇都宮市鏡砲町角	久留米市米屋町	東 京 堂	大 倉 書 店	前 川 文 榮 閣
大坂屋書店	日 韓 書 房	富 貴 堂	萬 松 堂 支 店	西 澤 書 店	煥 乎 堂 分 舖	菊 竹 金 文 堂	東 京 堂	大 倉 書 店	前 川 文 榮 閣



Agrostemma  
アグロステンマ



Eichornia  
アイコニア



Ageratum  
アゲラタム



Aquilegia  
アキレギア



Aster  
アスター



Aeroelinium  
アエロクリニユ

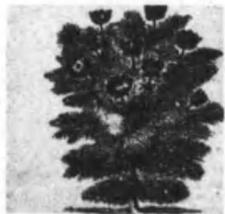
明治  
44. 4. 26  
内交



Arctotis  
アルクトチス



Aster Alpina  
アスター アルピーナ



Adonis  
アドニス



Alsine  
アルザーネ



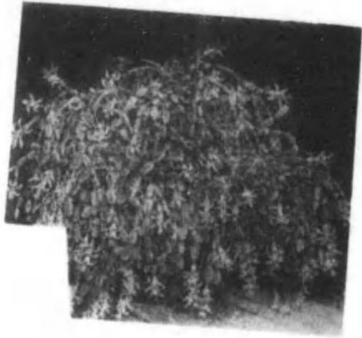
Anagallis  
アナガリス



Antirrhinum  
アンチルリノーム



Alyssum  
アリッサム



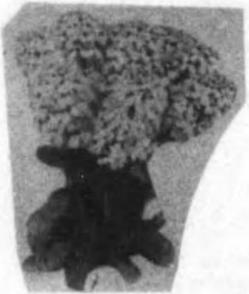
Epiphyllum  
エピヒルム



Ammobium  
アンモビユーム



Fescholtzia  
エツシユシヨルチア



Iberis  
イベリス



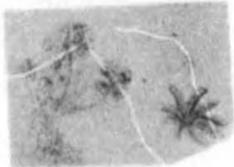
Edelweiss  
エーデルワイス



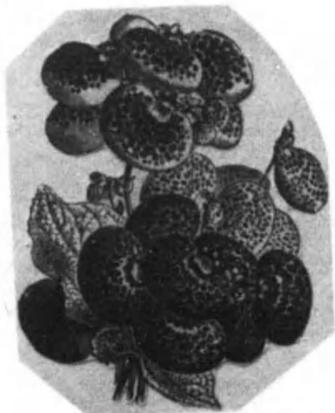
Echinacea  
エヒナセア



Calliopsis  
カリオプシス



Oxalis  
オキザリス



Calceolaria  
カルセオラリア



Gaillardia  
ガイラルディア



Calendula  
カレンデュラ



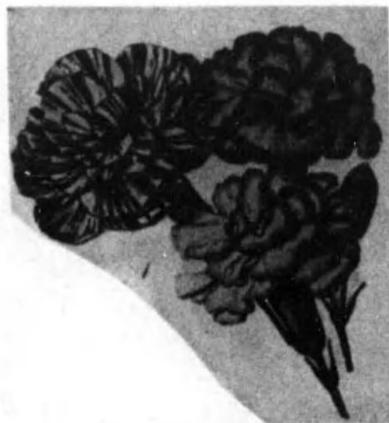
Cacalia  
カリア



Tylor-Alpen-Nelke  
チロール アルペン ネルケ



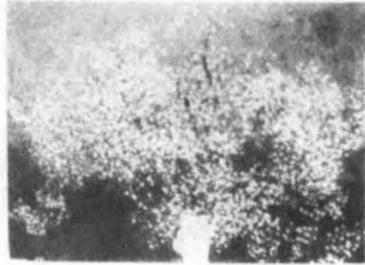
Margarethe Carnation  
マルガレーテ カーネーション



Topf-chor-Carnation  
トツブコール カーネーション



Chaubad-Carnation  
シャーバート カーネーション



Gypsophila  
ギプソヒラ



Canna  
カンナ



Gilia  
ギリア



Clakia  
クラキア



Cleome  
クレオメ



Campanula  
カンパヌラ



Godetia  
ゴータナア



Cosmos  
コスモス



Saponaria  
サボナリア



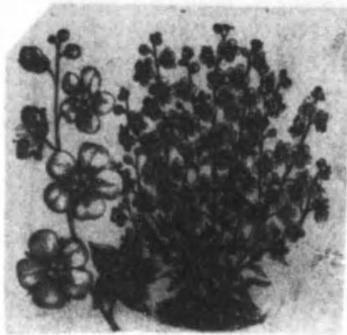
Collinsia  
コリンゲア



Salpiglossis  
サルピグロツシス



Convolvulus  
コンホルゲールス



Cynoglossum  
シノグロツサム



Selvia  
サルビア



Cineraria  
シネラリア



Salvia Patens  
サルヴァイア パーテンス



Silene  
シレネ



Schizanthus  
シザンザス



Scabiosa  
スカビオザ



Geranium  
ゼラニウム



Stooks  
ストツクス



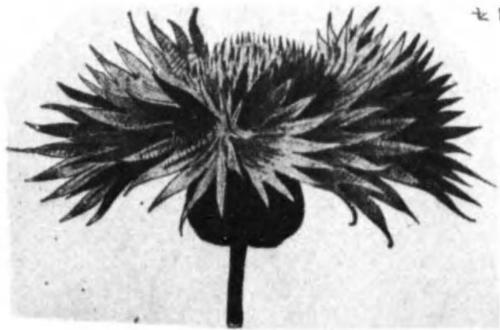
Tagetes  
タゲータス



Celosia  
セロシア



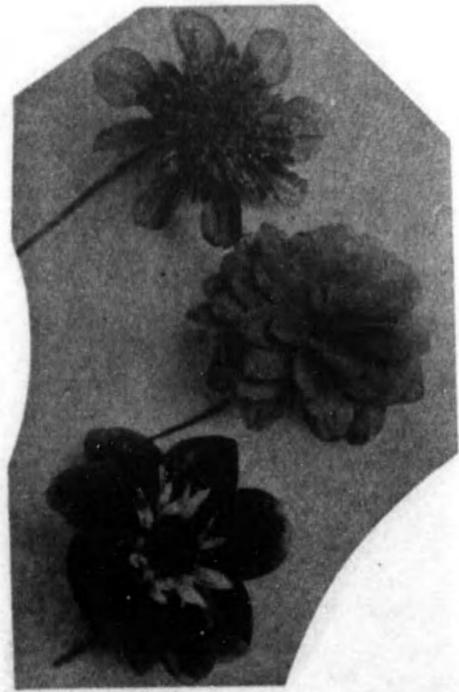
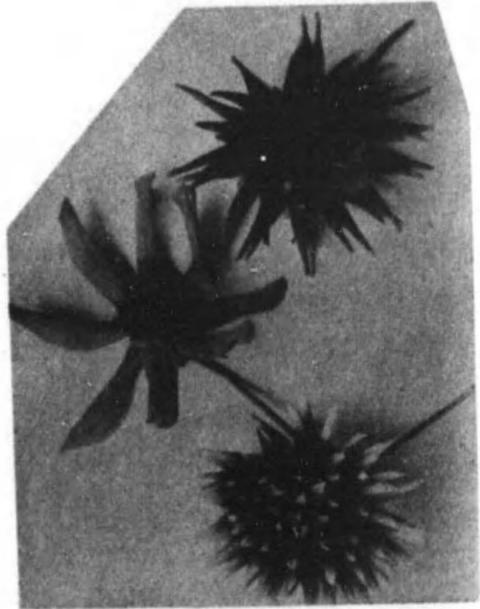
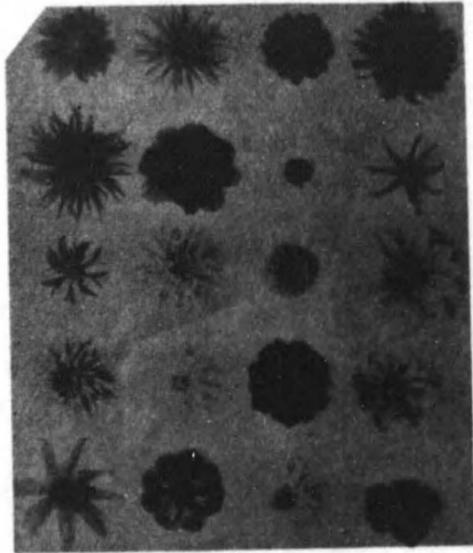
Goldlack  
ゴルドラツク



Centaurea  
センタウレア



Senecio  
セネシオ



Dahlia      ダーリア  
天竺牡丹    各種

11



Tunica  
ツニカ



Digitalis  
デギタリス



Dianthus barbatus  
デアトウス バルバツス



Zinnia  
ゼンニア



Dianthus plumarius  
デアントウス プルマリユース



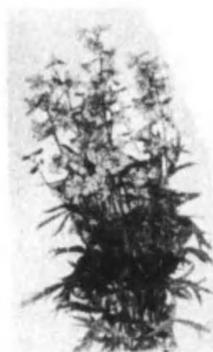
Nigella  
ニゲラ



Dianthus Hddewigi  
デアトウス ヘツデウイギ



Nicotiana  
ニコチアナ



Delphinium  
デルフイニユーム



Nymphaea  
ニンフイア



Torenia  
トレニア



Violet  
バイオレット 八重



Nemesia  
キメシア



Balsam  
バルサム



Nemophila  
子モヒラ



Bartonis  
バルトニア



Violet  
バイオレット 一重



Phacelia  
ファセリア



Verbena  
バーベナ



Fuchsia  
フクシヤ



Pansy  
パンジー



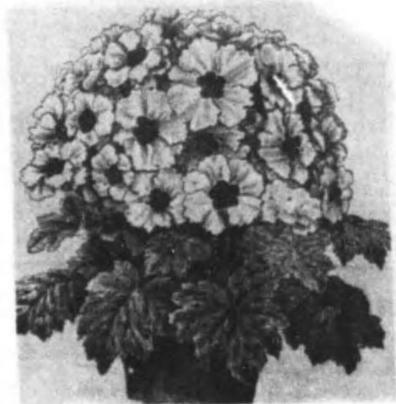
Braehycome  
ブラヒコーメ



Coranta (Pansy)  
コルユータ (パンザー)



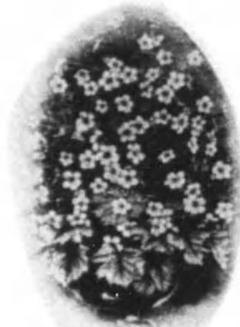
Primula oboenica  
プリムラ オブコニカ



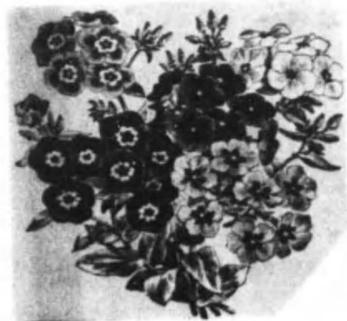
Primula chinensis  
プリムラ ヒオンシス  
一重



Primula veris  
プリムラ ベリス



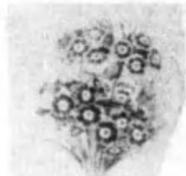
Primula stellata  
プリムラ スララタ



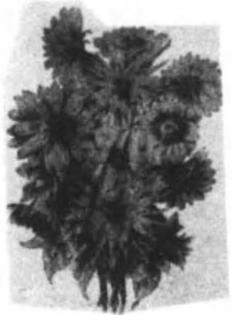
Phlox Drum  
フロックス ドラモンガー



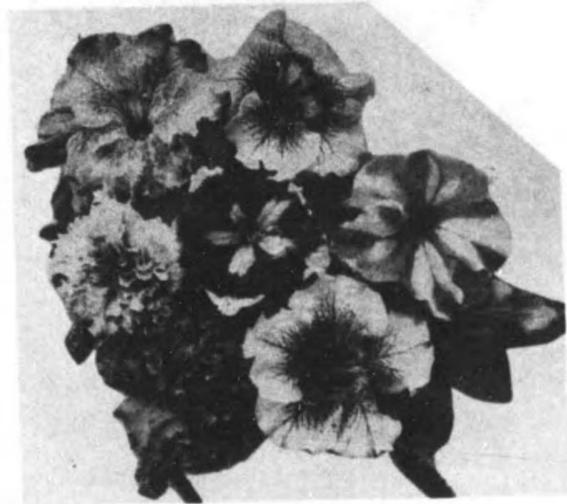
Star phlox  
スター フロックス



Primula auricula  
プリラム アウリキュラ



Helianthus  
ヘリアンザス



Petunia  
ペツニア



Helianthemum mutabile  
ヘリアンテムム ムタビレ



Pelargonium  
ペラージョニウム



Heliotrop  
ヘリオトロップ



Ivy leaved Pelargonium  
アイ つた葉 ペラージョニウム



Helleboms  
ヘルレボルス



Heichrysum  
ヘリクリサム



Pentestemon  
ペンテステモン



Beg Vernon  
ベゴニア ヴァーノン



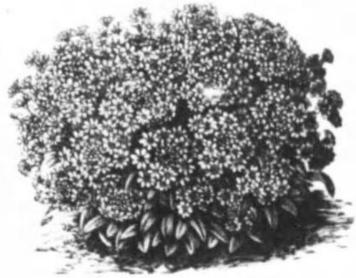
Papaver Orientale  
おにげし



Bellis Prorifera  
ベリス プロリフェラ



Bellis  
ベリス



Myosotis  
ミヨソチス



Papaver Rhoas  
ひなげし



Papaver Somniferum  
パッペル ズンニフェルム



Mirabilis Jalapa  
ミラビリス ヤラバ



Portulaca  
ポルチユラカ



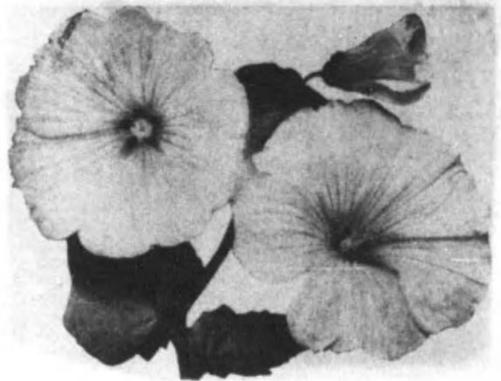
Mesembrianthemum  
メセンブリアンテムム



Mimulus  
ミムラス



Rudbeckia  
ルードベキア



Lavatera  
ラバテラ



Lupinus  
ルピヌース



Lantana  
ランタナ



Leptosiphon  
レプトシフォン



Linaria  
リナーリア



Rhodanthe  
ローダンテ



Lobelia erinus  
ロベリア エリノース



Wahlenbergia  
ワレンベルギア



Lobelia fulgens  
ロベリア フルゼンス



Amaryllis Vittata  
アマリス ビタ、



Anemone  
アネモネ



Amaryllis Belladonna  
アマリス ベラドンナ



Amaryllis Purpurea  
アマリス プルプレア



Amaryllis Formosissima  
アマリス フォーモシシマ



Calla

カラ



Gladiolus

グラジオラス



Gloxinia

グロクシニア



Ixia

イキシヤ



Iris

イリス

Iris

イリス



Crocus

クロカス



Cyclamen Papilio  
シクラメン パピリオ



Cyclamen Rokoko  
シクラメン ロココ



Snowdrop  
スノードロップ



Convallaria  
スイラン

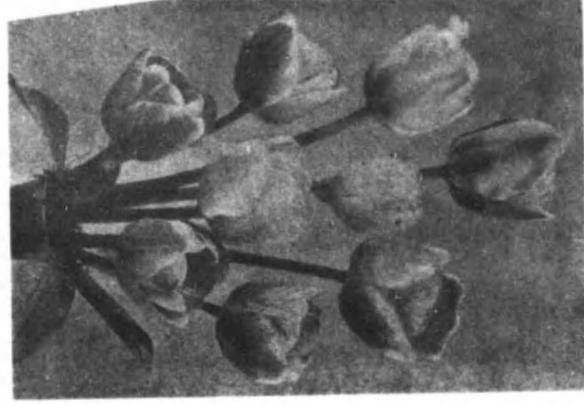


Cyclamen Persicum  
シクラメン ペルジウム

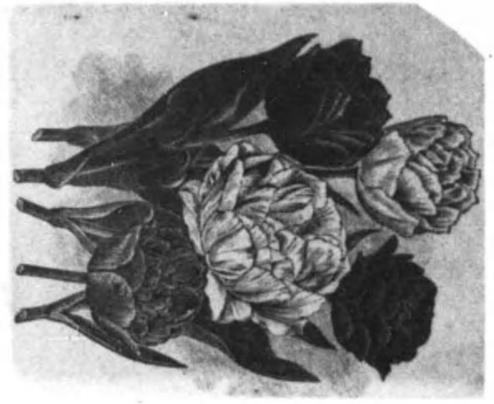


Cyclamen  
シクラメン 八重

ハイウィン Tulip  
チューリップ



チューリップ八重 Tulip



チューリップ一重 Tulip



Sparaxis  
スハラキス



Tigridia  
チグリガア



Tuberose  
チューペローズ



Roman Hyacinth  
ローマン ヒアシンソ



Tulip greigi  
チューリップ グライギ



Chionodoxia  
ヒオノドキシア



Parrot Tulip  
パーロット チューリップ



Freesia  
フリージア



N. tazetta  
タツエタ水仙



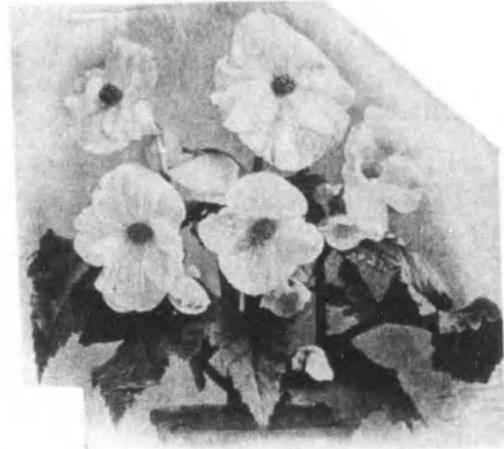
Narcissus  
ナーシツサス各種



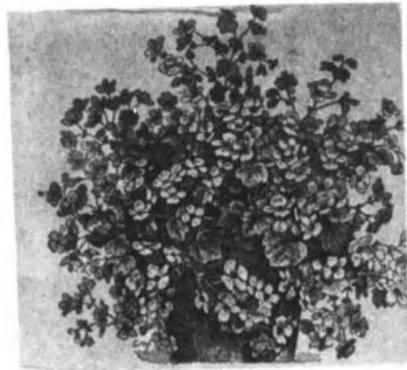
N. Jonquil  
ザヨンキール水仙



Begonia maculata  
ベコニア マルモラーダ



一重 ベコニア



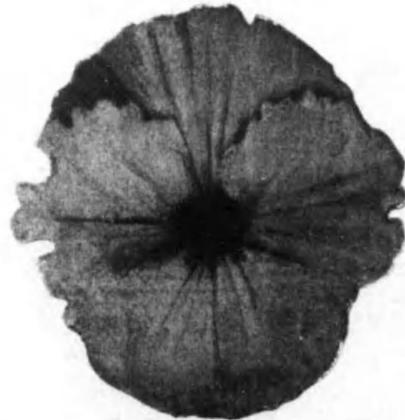
Beg. globosa  
ベコニア グローボザ



Beg. Crsiata  
ベコニア クリスタス



Beg. Fimbriata  
ベコニア フィンブリアータ



Beg Crispa  
ベコニア クリスパ



Muscari  
ムスカリ



Beg. hyb. fl. pl.  
ペコニヤ 椿咲



Montbretia  
モントブレチア



Beg. hyb. fl. pl.  
八重 ペコニア



Renunculus  
レナンキューラス



Beg. Baumannii.  
ペコニア バウマンニー



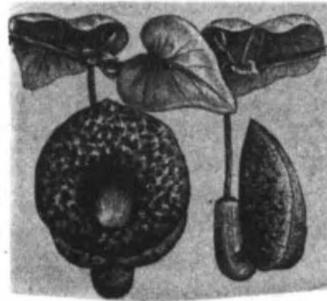
Cobea  
コベア



Apios  
アピオス



Sweet Peas  
スウィートピー



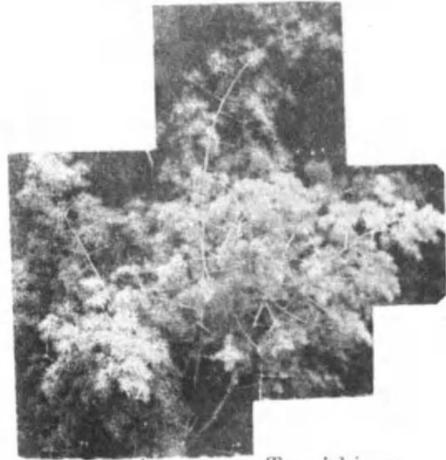
Aristolochia  
アリストロヒア



Thunbergia  
ツンベルギア



Clematis  
クレマチス



Asparagus Tanuishimas  
アスパラガス テヌイシマス



Nastatium  
金蓮花



Asp. Plumosum  
アスパラガス プルモズム



Maurandia  
モーランダア



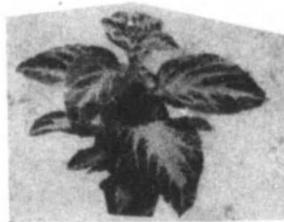
Adiantum  
アヂアナム



Asp. Esrengeri  
アスパラガス スプレレンセリ



Mina lobata  
ミナ ロバータ



Coleus  
コリュース



Amaranthus  
アマランタス



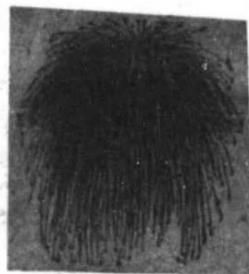
Smilax  
スマラツクス



Alternanthera  
アルテルナンテラ



Begonia Rex  
ベゴニア レツクス



Isolepis  
イソレーピース



Caladium  
カラゲユーム



Ricinus  
リチヌス

63  
209

終

